

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

Mission, Vision,

グローバルな鉄事業を通して、国際社会の発展や豊かな地域社会の実現に貢献

売上高

164,000百万円

営業利益

6,000百万円

形鋼生産能力

800万トン体制

ASEAN体制

300万トン体制

② 中長期の経営戦略

1. コア事業の強靱化

形鋼事業のアジア等成長地域での販売拡大と、高度な操業ノウハウ
・最先端技術導入による各拠点の収益力維持・向上

3. マザー工場強化

国内姫路工場の圧延ライン更新など戦略的設備投資により、グルー
プ展開支援の基盤を強化

2. 新領域への進出

国内外での積極的M&Aなどを通じた新たな鉄・インフラ・グリーン
事業領域への進出と製品群拡充

4. ASEAN拠点拡大

タイ・インドネシア・ベトナムの3拠点でシナジー最大化を図り、
域内過半シェア獲得を目指す

③ 対処すべき課題

① 世界市場の課題対応

- ・ 中国の安価な鋼材輸出による価格競争激化への対抗策
- ・ 米中貿易摩擦や相互関税措置の影響対応
- ・ 各地域での需要停滞・市況低迷への販売数量確保

② 国内事業の基盤強化

- ・ 建築需要停滞と建設コスト高止まりへの対応
- ・ 鉄スクラップ市況高止まりと電力費上昇によるコスト競争力強化
- ・ ヤマトスチールと協業関係の強化による競争力向上

③ サステナビリティ推進

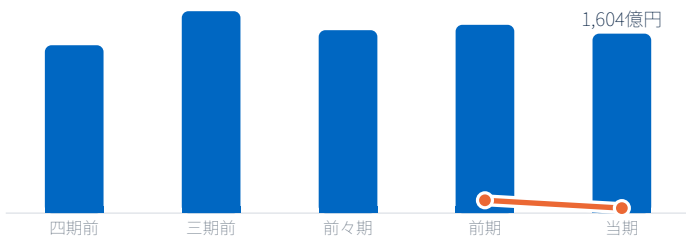
- ・ カーボンニュートラル・循環型社会実現への取り組み
- ・ 2025年度ターゲットとしたサステナビリティ中期計画の推進
- ・ プロフェッショナル人材育成・充実に注力

面で使えるポイント

- ・ 大和工業はグローバルな鉄事業で、2030年ありたい姿に向けてアジア成長地域での事業拡大と形鋼生産能力800万トン体制を
目…
- ・ ASEAN 300万トン体制構築に向け、2024年5月にインドネシア拠点獲得し…
- ・ 姫路工場をグループのマザー工場と位置づけ、圧延ライン更新などの戦略的設備投資で国内基盤強化とグループ展開を支援

証券コード 5444

業績の推移（売上＝棒／営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,604億円営業利益率
2.8%財務健康度
69点 / 100点

将来性 曇り時々雨 / 就活偏差値 65.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収
1,013万円
鉄鋼内 2位/38社平均年齢
38.6歳
鉄鋼内 37位/38社平均勤続
9.3年
鉄鋼内 36位/38社女性管理職
5.9%
鉄鋼内 6位/32社男性育休
33.3%
鉄鋼内 26位/32社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

